

HOPE

いといがわ復興情報紙ホープ

発行元：糸魚川市復興推進課 TEL.025-552-1511

糸魚川市駅北大火4年事業

復興まち歩きの日 2020

12月19日(土)、駅北広場キターレを中心に、駅北大火4年事業「復興まち歩きの日2020」を開催しました。

オープニング当日はあいにくのお天気でしたが、小中学生を対象とした謎解きラリーなどの体験イベントに、元気よく参加した子どもたち。大火の歴史を学んだり、防災の大切さを知ったりすることができました。今号では、19日の様子をお届けします！

マイリュック大作戦



駅北大火被災者が大火の教訓を語りました。

以下、語り合いの中から一部抜粋

「最初は他人事だと思っていたが、飛び火の瞬間を見た時に、想像以上の範囲が燃え始めてパニックになりました。そんな状況では、本当に持ち出さなくてはいけないものの判断はできない。事前に持ち出すものを家族と話し合っておく大切さを痛感しました。」

謎解きラリー



消防士が人気漫画の登場人物になりきって、大火や防災に関するクイズを出題。謎解きにチャレンジした後、キターレから防災備蓄倉庫に移動し、放水体験も行いました。

Pickup! 参加者の声

駅北大火のことは小学校の授業でも勉強していたけど、間違っって覚えていたところがあったので参加して良かった。

駅北大火の紙芝居



“紙芝居おばさん”として親しまれている中村栄美子さんによる、駅北大火の紙芝居。時折、大火前の本町通りの様子を織り交ぜる場面もあり、昔々の糸魚川の人やまちなみが目に浮かんでくるようでした。

Pickup! 参加者の声

大火の歴史や復興の状況を臨場感あふれる語り口で紹介してもらい、この大火を風化させてはいけないと改めて感じた。

防災クッキング



カセットコンロやガスボンベ、野菜ジュース、家にストックしてある食材などを使ってカレー作りに挑戦。そのまま食べられるお菓子も一工夫でポテトサラダになりました。

Pickup! 参加者の声

簡単に美味しくできた。避難したときに温かいものを口にできることはありがたいだろうなと思った。